

## 「芦田愛菜さんから学んだこと」

後期図書副委員長

5年3組 西村奈々

私は、5年間図書委員をしていて、読書をする程度、習慣となっていますが、今回、紹介したい文章と出会い、さらに読書について向き合いたいと思うようになりました。その文章とは、芸能界で活躍されている芦田愛菜さんが、16歳の頃に『信じる』ということについてインタビューを受けた時の回答です。（以下芦田さんの回答の抜粋）

「その人のことを信じようと思います」って、結構使うんですけど、それがどういう意味なんだろうと考えた時に、その人を信じているのではなくて、自分が理想とする、その人の人物像みたいなものに期待してしまっているのではないかな、と感じています。人は、「裏切られた」とか「期待していたのに・・・」とか言うけれど、別にそれは、その人が裏切ったという訳ではなくて、その人の見えなかった部分が見えただけであって、それを「これもその人なんだ」と受け止められる揺るがない自分がいるというのが、『信じられる』ってことなのかなと思います。でも、その揺るがない自分の軸を持つのはすごく難しいじゃないですか。そして、そんな不安な自分がいるからこそ、「信じる」って口に出して、自分や理想の人物像にすがりたいんじゃないかと思いました。

私は、この文章を読んで、『信じる』というあいまいな質問に、とても分かりやすい言葉を使って、自分の考えをきちんと説明することができる芦田さんは、素晴らしいと思いました。

芦田さんは、年間100冊以上の本を読む、芸能界きっての読書家として知られていますが、その原動力は、知りたいという『知識欲』ではなく、本を書いた筆者の体験を追体験したいという『体験欲』なのだそうです。数多くの作品から、様々な人の思いや人生を追体験し、たくさんの知識や物事を知っているはずですが、インタビューアの質問に、誠実に答えたい、誰が聞いても分かりやすく伝えたいという芦田さんの思いやりがこの文章に、表れているように思います。

文系・理系、勉強の得意・不得意に関係なく、読書によって得られた知識や文章力は、生きる上でとても役に立ちます。また、読書で培われた「人に伝える力」は、これからの人生をより豊かにしてくれると思います。

普段は、部活動や勉強に追われて読書をする時間があまりとれない人もいると思いますが、毎朝行われる朝読の10分間を有効活用することで、1週間で50分もの時間を読書に充てることができます。

最初は、一冊を読み切るにも時間がかかりますが、慣れてくると好きなジャンルや作家を見つけることができ、図書館に足を運ぶのが楽しくなってくることでしょう。誰でも、最初は初心者です。今から一歩踏み出して、充実した読書生活を送りませんか？

★ 前期 18.1冊 後期 12.8冊 全校 15.4冊 ★

先日、皆さんに協力していただいた「読書冊数調査」の結果は、上記のとおりです。

昨年度は、前期 23.3冊 後期 12.9冊 全校 18.0冊でしたので、昨年度より下がっていますが、コロナが5類に移行し、様々な活動が活発になった影響かもしれませんね。3月に今年度最後の調査をします。「図書館の本6冊以上の貸出、全体で17冊以上の読書」という本校の目標が達成できるよう、ラストスパートをお願いします。

また、本年度の貸出は、3月4日で終了しますが、その後、「令和5年度の高読者ベスト3」を選出し、最後の図書委員会で、6年生が作ってくれた手作りの賞状を渡す予定です。

## ～2月の新刊紹介～

- |                                   |                    |
|-----------------------------------|--------------------|
| ○ 『ブラック・ショーマンと覚醒する女たち』            | 東野圭吾【著】            |
| ○ 『風に立つ』                          | 柚木裕子【著】            |
| ○ 『ぎんなみ商店街の事件簿』                   | 井上真偽【著】            |
| ○ 『ツミデミック』                        | 一穂ミチ【著】            |
| ○ 『空にピース』                         | 藤岡陽子【著】            |
| ○ 『貯金はこれです 本当にお金が増える46のコツ』        | 節約オタクふゆこ【著】        |
| ○ 『四月になれば彼女は』                     | 川村元気【著】            |
| ○ 『八月の御所グラウンド』                    | 万城目学【著】            |
| ○ 『タマヤ』 『ショットガン・ナウル』              | 三月みどり【著】           |
| ○ 『可燃物』                           | 米澤穂信【著】            |
| ○ 『やる気1%ごはん テキトーでも楽しく作れる悶絶レシピ500』 | まるみキッチン【著】         |
| ○ 『知りたいこと図鑑』                      | みっけ【著】             |
| ○ 『がっちゃん英語キミに読ませたくて創った文法書』        | ごく普通の外国人 がっちゃん【著】  |
| ○ 『人間標本』                          | 湊かなえ【著】            |
| ○ 『弁護側の証人』                        | 小泉喜美子【著】           |
| ○ 『花束は毒』                          | 織守きょうや【著】          |
| ○ 『汚れた手でそこを拭かない』                  | 芦沢央【著】             |
| ○ 『きみのお金はだれのため』                   | 田内学【著】             |
| ○ 『新版 科学がつきとめた「運のいい人」』            | 中野信子【著】            |
| ○ 『天久鷹央の推理カルテ 羅針盤の殺意』             | 知念実季人【著】           |
| ○ 『メメンとモリ』                        | ヨシタケシンスケ【著】        |
| ○ 『たいせつなこと』                       | マーガレット・ワイズ・ブラウン【著】 |
| ○ 『全面改訂 第3版ほったらかし投資術』             | 山崎元【著】             |
| ○ 『N』                             | 道尾秀介【著】            |

3月は、「本屋大賞」にノミネートされた本を中心に購入する予定です。只、今年度の貸出は3月4日までですので、実際に借りることができるのは、新年度になります。新年度をお楽しみに…

今借りている本は、今年度中に返却してください。